



← 詳細は学校 HP で  
ご覧ください

## 11月20日 手良地区講演会

講師に JACOT 認定普及員の原田信子先生をお迎えし、コオーディネーショントレーニング「脳と心と体に刺激が入る」と題して、ご講演と実技を行いました。

コオーディネーショントレーニングとは、運動神経を鍛えるトレーニング方法。全国各地の小中学校で取り入れられ、体力・運動能力の向上、ケガの減少、姿勢や集中力の変容などの効果があるそうです。

講師の原田先生のお話では、小学生の時期は特定の競技に絞るよりも、多様なスポーツ・遊び、身体の動きを体験させることで、将来どのスポーツをしても通用する「運動能力の土台＝神経-筋協調性、バランス感覚、空間認識力など」を広く育てられる、という内容のお話をしてくださいました。

学校の体育の時間にも、楽しく体を動かすこと、様々な動きを体験することを大切にしていきます。おうちでも親子で楽しく体を動かす遊びを取り入れてみてはいかがですか。



## 11月21日 マラソン記録会＆やきいも会



秋晴れのさわやかな空の下、全校でマラソン記録会を行いました。

まず、アルミホイルでくるんださつまいもを、一人ひとりたき火の中に入れます。



次に、みんなで念入りに準備体操をして、3・4年、1・2年、5・6年順にスタートです。時間は全学年 10 分間で、校庭を何周走れるか記録をとります。5・6年生が、他の学年の走った回数をカウントしてくれました。「去年よりも 3 週も多了くなりました！」「つかれたけど、最後までがんばった！」去年の自分の記録と比較できるので、自分がどのくらい伸びたかわかります。

走り終わった後は、やきたてほくほくのやきいもをほおばって大満足。がんばった後のやきいもは、最高でした。

## 11月27・28日 手良小まつり

今年は児童会祭りが無くなってしまって残念がっていた 6 年生。そこから「手良小祭りを開こう」ということになり、総合的な学習の時間を使って準備をしてきました。1 学期に低学年に開いたお祭りや手良の秋祭りに参加したこと、全て、「手良小祭り」につながりました。失敗もたくさんありましたが、そのたびにみんなでどうしたらいいか話し合ってきました。



「計画を立てて、やってみて、振り返りをして課題を見つけ、改善する」



Plan Do Check Action一を積み重ねて成功させた手良小祭り、全校のみんなを笑顔にした6年生の力に感動しました。

## 11月27日 3年生社会見学



ベルシャイン伊那店に到着。見学開始。

店長の富島さんが開店前の店内を案内してくれました。お客様が出しやすいようにリサイクルボックスを店先に設置。生産やコーナーは近くの農家さんが直接持ってきてている。お刺身コーナーの社員さんは朝の5時から仕事している。お総菜コーナーは売り上げが伸びている。など、いろいろと説明してくれました。

普段は見られないバックヤードも案内していただきました。バックヤードにはいろんな人が働いています。

「お肉もいろんな切り方やパックの大きさがあるんだよ。」などなど、初めて知ることばかりでした。

西箕輪のハナマルキ味噌の工場見学にも行きました。

味噌作りの材料や、工程などについての動画を見せてもらいました。直径13mの児童生育機でお米を70度で2日かけて発酵させ米麹を作ること、3m×10m(90t)のタンクに入れて仕込むのが1次発酵。やがて5tのタンクに移して2次発酵。全部の工程で数か月かかるそうです。



ハナマルキには、たくさんの種類の商品があり、ずらりと陳列されていました。味噌の他にも「塩こうじ」など、様々な商品開発にも力を入れているそうです。

## 11月29日 親子ふれあいトンカチ教室



親子で力を合わせて一つのものを作り上げていく体験の場として、地区の方々とふれあう場として「トンカチ教室」が開催されました。今年でなんと29年目。29年前に、「手に良いことを」と、トンカチ教室を始めた、当時の校長先生の中山耿介先生もお見えになり、ご挨拶をいただきました。



手良地区土建組合の皆さん方が、大量の材料を準備してくださいました。作る手順や注意点を教えてくださいました。

今年は「お片付けボックス」を制作しました。キャスター付きと、キャスターなしの2種類です。令和3年度にも同じサイズのボックスを作りました。おうちにある人は、そのボックスと重ねて使うことができます。親子で力を合わせて、トンカチで釘を打ち、組み立てていきます。完成したら自分の好きなところに「手良小学校」の焼き印を押してもらいます。押すのは校長先生です。手良地区土建組合の皆さん、大変お世話になりました。



ありがとうございました。